

2013年春季全国代議員会(5/18)報告「速報」

5月18日(土)3号館521教室にて、出席者207名、議長への議決権一任141名、計348名の参加者を得て、2013年度春季全国代議員会が開催されました。

2012年度の事業報告を含む和泉ソフィア会会長の開会の挨拶に始まり、高祖上智学院理事長、滝澤上智大学学長にご挨拶をいただいた後、以下の審議事項について担当役員から説明がありましたが、いずれの議案も滞りなく満場一致で採決されました。

1. 次期ソフィアンズクラブ建設に伴う募金について
 新ソフィアンズクラブ建設(2015年度末竣工予定)の建設費相当の寄付1億円(ソフィア会積立金からの取り崩し)
 および新ソフィアンズクラブの年間収入の売上金額相当を賃料の一部見合で寄付
2. 東日本大震災の被災学生への追加支援金について
 2012年度において、節約を心がけた予算執行による収支残(収入-支出)320万円を、継続的な支援が期待されている被災学生就学継続支援募金に充当する
3. 2012年度事業報告並びに決算報告案及び検査報告と2013年度事業計画並びに予算案について

2012年度収支決算書・2013年度収支予算書(案)

(決算) 日 2012年4月1日～2012年3月31日

(予算案) 日 2013年4月1日～2014年3月31日

項 目	単位：円		
	2012年度予算	2012年度実績	2013年度予算案
【収入の部】			
1 同窓会積立金(終身会費) (注1)	54,800,000	56,276,000	54,800,000
2 入会金収入	900,000	1,120,000	1,100,000
3 維持会費(任意)収入	6,000,000	2,899,665	5,000,000
4 上智学院預け金利息	4,400,000	4,324,023	4,400,000
5 カード手数料収入 (注2)	4,000,000	3,974,398	4,000,000
6 クラブ使用料収入	2,600,000	2,266,100	2,600,000
7 受取利息	20,000	1,387	20,000
8 その他収入(ネットショッピングなど) (注2)	600,000	566,604	600,000
収入計	73,320,000	71,631,179	72,520,000

(注1)同窓会積立金(終身会費)は、学生が納入した時点で、これを分割払で納入したものと見てクラブ会の収入として計上し、同時に上智学院に預けています。

(注2)カード収入-他の種(ネットショッピングなど)の収入は、その集金の趣旨から、全額、課外活動収益、被災学生支援の目的指定の基金に優先して充当します。

2012年度収支決算書・2013年度収支予算書（案）

（決算）日 2012年4月1日～2013年3月31日

（予算案）日 2013年4月1日～2014年3月31日

単位：円

項 目	2012年度予算	2012年度実績	2013年度予算案
【収入の部】			
1 同窓会積立金(終身会費) (注1)	54,800,000	56,275,000	54,800,000
2 入会金収入	900,000	1,120,000	1,100,000
3 維持会費(任意)収入	6,000,000	2,899,665	5,000,000
4 上智学院預け金利息	4,400,000	4,324,025	4,400,000
5 カード手数料収入 (注2)	4,000,000	3,974,398	4,000,000
6 クラブ使用料収入	2,600,000	2,288,100	2,600,000
7 受取利息	20,000	1,387	20,000
8 その他収入(ネットショッピングなど) (注2)	600,000	588,604	600,000
収入計	73,320,000	71,631,179	72,520,000

(注1)同窓会積立金(終身会費)は、学生納付した時点で、これを分割納付で納入した時の比でワイフ会の収入として計上し、同時に上智学院に預けています。

(注2)カード収入、一社の種(ネットショッピングなど)の収入は、その業内の範囲から、全額 課税活動支援、被災学生支援の目的指定の基金に優先して充当します。

単位：円

項 目	2012年度予算	2012年度実績	2013年度予算案
【経常支出の部】			
1 事務経費			
事務経費用	14,140,000	12,220,339	13,140,000
2 事業費			
①広報費・ホームページ	6,210,000	6,378,216	6,830,000
②ソフィアンスクラブ	5,150,000	5,340,818	5,350,000
③創立100周年記念基金	11,000,000	11,000,000	11,000,000
創立100周年記念基金 東日本大震災被災学生支援 (注3)		3,200,000	
④ASF運営費	4,000,000	3,749,155	4,000,000
⑤ソフィアンスカード入会推進費	200,000	33,021	10,000
⑥地域・各種ソフィア会連携推進費 (注4)	4,200,000	4,210,766	4,000,000
⑦学生課外活動支援費	8,000,000	8,000,000	8,000,000
⑧その他行事費(寄付募金費、学生支援費、会費増徴、PLS、PLS75、観劇費、等)	4,920,000	4,919,751	5,740,000
⑨ITインフラ支援	1,000,000	981,000	1,000,000
⑩100周年事業費	3,000,000	1,547,543	11,450,000
⑪予備費 (注4)	1,300,000	0	2,000,000
4 基金積立額	10,000,000	10,000,000	0
経常支出計	73,320,000	71,583,611	72,520,000

当期収支(収入-経常支出)

47,588

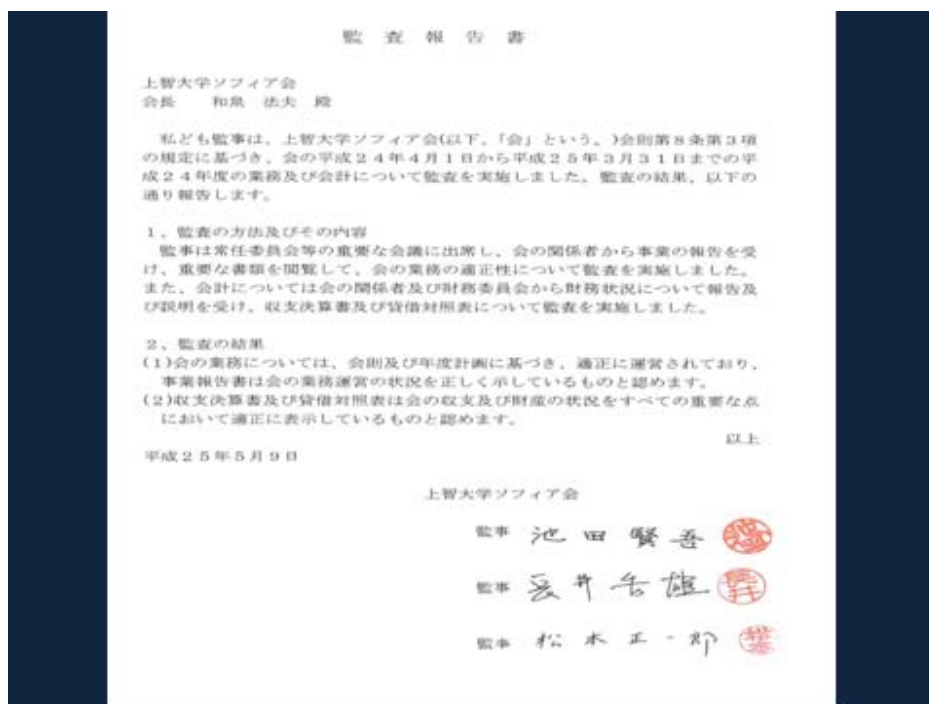
(注3)代議員会での承認を前提として、創立100周年記念基金東日本大震災被災学生支援320万円を去職(未払金)として計上しています。

(注4)2013年3月の常任委員会承認により、2012年度「予備費」予算の中から10万円が「地域・各種ソフィア会連携推進費」予算に振り替えられました。

単位: 円			
項 目	2012年度予算	2012年度実績	2013年度予算案
積立金			
期首積立額	450,605,449	450,605,449	460,653,017
基金積立額	10,000,000	10,047,568	0
当期積立金の取り崩し(注5)			100,000,000
期末積立額	460,605,449	460,653,017	360,653,017

(注5)協議員での承認を前提として、当期積立金取り崩しして新フラインズクラブ建設にかかわる寄付(億円)を計上しています。

9



4. 「ソフィア会会則」条文の一部改定について

改定理由

1、役員選考委員会からの提案事項

登録団体(地域・各種ソフィア会)からの代議員選出について、当該登録団体の判断を尊重して全国代議員会の承認を不要とすることで、以下の問題点の解消を図る。

(問題点)

現行会則では、役員選考委員会が地域・各種ソフィア会から代議員の推薦を受けた場合、その後開催される全国代議員会で承認を求める必要があり、当該代議員が出席できる全国代議員会は、さらにその次に開催される全国代議員会となるため、推薦されてから最長1年の待機が必要となる。

2、財務委員会からの提案事項

現在の会則よりも管理レベルの高い財務関係報告を実施していることを踏まえ、報告様式や勘定科目名称に関して実態として利用している用語への統一を図る。

*次項以降の対比表では、変更する箇所をアンダーラインで、改定案を赤字で表示しています。

5. 新規登録団体(地域・各種ソフィア会)について

2013 年春季全国代議員会 新規登録団体(地域・各種ソフィア会)の承認 〈地域ソフィア会〉

- 札幌女子ソフィア会 — 田畑朋子会長(1974 経経)
 会員数40名、札幌近郊に在住する上智卒業女性の親睦をはかる
- とかち帯広ソフィア会 — 山田倫一郎会長(1964 文史)
 会員数15名、とかちに在住するソフィアンの親睦と母校への貢献
- フランクフルトソフィア会 — 黒須寛之会長(1997 法法)
 会員数9名、フランクフルト並びに近郊の卒業生の交流、協力

〈各種ソフィア会〉

- 上智大学体育会競技ダンス部 OB・OG 会 — 長谷川清会長(1983 法法)
 会員数460名、現役体育会競技ダンス部の活動を支援
- 橡子会(ショウシカイ) — 栃本一三郎代表(1977 文社)
 会員数215名、栃本先生を中心とするゼミの仲間や在校生によって
 構成する業種を 超えたネットワークづくり
- 上智新聞インテル会 — 南條俊二会長(1969 外英)
 会員数166名、会員相互の親睦、現役の新聞作成指導く・協力・
 財政支援、講演会等の事業
- 上智大学理工学部同窓会 — 池尾 茂会長(1966 理機)
 会員数 17,000 名、会員相互の交流と結束を強め、お互いの向上を図る
 とともに、上智大学並びに上智大学理工学部の発展に貢献することを
 目的とする

6. 第2期代議員の総数(上限枠)とカテゴリー毎の人数並びに新規代議員および補充代議員の承認について

第2期代議員の総数(上限枠)とカテゴリー毎の人数 (2014年5月代議員会終了時から2017年5月の代議員会までの3年間)

1. 代議員の総数(上限枠)

いくつかの私立大学の校友会の代議員(幹事、委員)制度を参照し、また代議員会へのご案内と出欠、代議員の動静をフォローするソフィア会の事務体制を考慮した結果、現在の代議員総数の上限枠を変更する積極的理由が見当たらず、現状では610名を維持するのが適当であると判断いたします。

2. 代議員のカテゴリー毎の人数

2010年秋の全国代議員会に提案してご承認いただいた代議員の構成が分かりにくいこと、および代議員を地域別在住ソフィアンの数や卒業年度、男女、出身学部学科の人数に応じてバランスよく選出することは現実には困難な点が多いことから、現在の一般被選出代議員で積極的に全国代議員会にご参加くださっている方々、および地域・各種ソフィア会でソフィア会が登録している団体が選出する代議員を核とし、残った枠の範囲内で若い世代のソフィアンなどを推薦いたします。

因みに、470名の現代議員を再分類すると以下となります。

・ 一般被推薦代議員	360名
・ 地域・各種ソフィア会代表 (現代議員計)	110名 (470名)
・ 特選	140名
・ 上限枠	610名

3. 現選考委員会の今後の役割

第2期代議員の選出基準を最終的に決定して、その候補者名簿を作成するのは、今秋就任する第2期役員選考委員会の任務になります。ただ、今秋から来春までの半年間にこれらを進めることは容易でないことから、私たちが今秋の任期満了まで次期代議員の選出基準について検討を続けて次期役員選考委員会に参考としてお伝えしたいと思います。

私たちが基本原則と考えているのは、「ソフィア会の最高議決機関であり定足数のある代議員制度においては、出席(委任状を含む)いただける方を代議員として推薦し、任期中の出席が皆無か極めて少なかった方は、推薦対象とはしない」ことです。

なお、審議事項の討議終了後、貴下の事項につき各担当役員より報告がありました。

1. 大学創立100周年記念募金の現況報告(含む東日本大震災の被災学生支援募金)
2. 維持会費納入の状況
3. 大学創立100周年記念ソフィア会事業について
4. 100周年記念祭ASF(5/26)開催について
5. 組織委員会からの現況報告と全国大会(拡大東京大会)実施について
6. 2013(第18回)ソフィアンズカップ・ゴルフ大会について

全国代議員会閉会後は、2号館5階の学生食堂にて懇親会がもたれ参加者は親睦を深めました。

以上